

教育委員会だより

第27号 (令和2年4月～8月)

発行者
池田町・養基組合教育委員会
池田町六之井1468-1
tel.0585-45-3111 fax.0585-45-8314
e-mail yakuba@town.gifu-ikeda.lg.jp

学校運営協議会を開催

本年度より池田町・養基組合の各学校では、学校運営協議会が設置されました。これは、学校と保護者や地域の皆さんが共に知恵を出し合い、学校運営に意見を反映させることで、協働しながら



温知小での学校運営協議会の様子



各委員への辞令交付の様子

子どもたちの豊かな成長を支え、地域とともにある学校(コミュニティ・スクール)づくりを進める法律に基づいたものです。令和2年度の第一回学校運営協議会が、6月24日から7月14日にかけて、町内各学校で開催されました。

温知小学校の協議会では、初めに教育長から12名の委

員全員に辞令が交付されました。続いて、各委員の自己紹介、会則に基づく会長の選出、全学級の授業参観を行いました。

協議では、末松校長から学校の経営方針の説明を受け、その方針について承認しました。その後新型コロナウイルス感染防止の取組について学校側の説明と各委員の意見交換を行いました。各委員からは、それぞれの立場からの貴重な意見が多く出され有意義な協議会となりました。

各学校においても同様に、経営方針の承認、会長の選出、意見交換等が行われました。各協議会の会長には次の方々が選出されました。

温知小学校	樋口 和義
池田小学校	石原 英博
宮地小学校	安田 重彦
八幡小学校	川瀬 勲
養基小学校	坪井 秀始
池田中学校	牛嶋 修

〈敬称略〉



宮地小での学校運営協議会の様子

学校運営協議会には、その機能を生かして、よりよい学校運営・教育活動のあり方を検討することが求められています。

教育委員会と

して、各学校の委員の皆様方には、学校運営に参画しているという立場でお力添えをお願いしたいと考えています。

学校訪問を実施

今年度の学校訪問を、7月6日池田小、7月10日温知小、7月15日池田中、7月21日宮地小、7月22日養基小、7月29日八幡小で行いました。全ての学校で新型コロナウイルス対策に細心の注意が払われ授業が進められていました。学校訪問で各学校の様子を紹介します。

池田小では

新型コロナウイルス対策のため、手指消毒やマスク着用のみならず、子どもたちの登校前・下校後に施設を随時消毒する等、万全な対策が講じられていました。



食堂でのスペースを生かした習字の授業

学校再開より一か月半という短い期間にもかかわらず、先生方の指導が行き届いており、子どもたちは生き生きとしていました。



クラスを横断して行われている6年生の授業

いると感じました。

それゆえ先生方は「授業で勝負」という心構えで取り組み、子どもたちの学習意欲を引き出されていました。先生と子どもたちとのやり取りを楽しく拝見しました。

また学校HPや「学校だより」等により学校の様子も発信され、地域との連携にも役立っていると思います。

温知小では

はじめに校長先生から本年度の学校経営の全体構想について説明がありました。「よく考え 心豊かに たくましくやりぬく子」という学校の教育目標の実現に向け、特に

- ・ 学びを深めるための学習活動の工夫
- ・ 「ふるさと池田」の体験活動の充実

- ・ 自分や仲間によさに気付く大切にする指導の充実
- ・ 心のアンケートと教育相談の充実

について重点的な取組を進めているとのことでした。

子どもから見

た「通いたい学校」保護者から見た「通わせたい学校」何より「一人一人が大切にされる学校」が目指されており、伸びゆく子どもたちの下支えは整えられて

また、同僚性の高い職員集団を目指し、「困った時にはお互い様」の精神で互いに助け合える職員でありたいという話も印象的でした。

その後、全学級の授業を参観しました。どの学年・学級の子どもたちも、学習の姿は美に落ちており、集中力も育っていました。

コロナ感染対策として、子どもたちの机の配置については前後左右の間隔を広げるよう配慮がなされていました。



十分な間隔を空けて机が配置されている2年生



廊下側のスペースを使って机が配置されている4年生

今年度から特別支援学級が1学級増となり、2階に1学級配置されています。特別支援学級の子どもたちも笑顔で元気よく学習している姿が見られました。

1・2年生は教室いっぱい広がって机が配置されていました。
3・4・5・6年生は廊下側のスペースも使って机が配置されていました。

池田中では

最初に校長先生から「コロナ禍の下で学校再開から約1か月半が経過し、試行錯誤での対応という側面もあるが、各先生の持ち場持ち場でのがんばりを感じている。また、子どもたちと共にこの状況を乗り切っていくという強い気持ちで、725名の生徒と61名の職員で安全・安心を大きな目標として日々努めている」との挨拶があり、続いて全学級の授業を参観しました。



靴のデッサンをする1年生の様子



日々進行管理がされている挨拶運動

各教室では、先生方の高い専門性が伺える授業が展開されていました。

また、文字が丁寧で授業の流れが良く解る板書が目を引きました。

生徒会が中心となって挨拶運動を進めているとのこと、教室を移動する途中、生徒からの積極的な挨拶を受けることができました。

「もう少し覇気があっても・・・」と思う程、全体に「まとまり」「落



皆でそろって拍を取る1年生

への関心の高さを強く感じている」との校長先生のお話を伺いました。

続いて、1年生はリズムや拍を意識し楽器を演奏する音楽の授業、2年生は片仮名を使って文を作る国語の

宮地小では

最初に「学校再開後は、子どもたちの欠席が非常に少なく、全体に落ち着いて集中した生活ができています。少人数であることからプールの授業を実施でき、これには学校運営協議会からも応援の声をもらっている。また、先日の授業参観では保護者の出席率が極めてよく、学校

授業の後での懇談会では、
・休業中の動画配信、個人面談等が良かったのか、現時点での出席率は極めて良い。
・生徒の学校生活については、改善できている点が多いが、細かな所では解決できていない点もあり、改善に向け更に努力している。
・時に「弱さ」「受け身」といった様子を感じることがあるが、なくまじさが身につくよう努力している。
— 等の状況が聴けました。

ち着き」「安定感」といったものを生徒から強く感じました。



仲間の意見をしっかり聞く3年生

最初に、校長先生から学校経営についての説明がありました。その中で特に心に残っていることは、「子どもたちが企画し、仲間と共に作り上げていく活動が大切である」とお話しされたことでした。

養基小では

数の授業、6年生はたくさん草や花の茎を観察しながら、植物の水の通り道を理解する理科の授業を参観しました。どの学年も授業に集中でき、先生に対しても良い反応を示していました。

一人一人に行き届いた指導が進められていると感じました。



プレルボール実技の前の話し合い

授業、3年生はプレルボールでの三段攻撃を目指す体育の授業、4年生は二重唱と曲想を味わい想像をグループで意見交換する音楽の授業、5年生は大型テレビを利用しての複合図形の体積を求める算



個で考える時間に助言を受ける2年生

を解決する姿が多くありました。暑さの中、子どもたちは学習課題を意識して前向きに取り組み、授業に集中していました。

さらに、どの担任の先生方も一人一人の意見を聞き入れ、子どもたちのつぶやきも大切にしながら授業が展開されていました。

新型コロナウイルス対策で大変な状況の中、子どもたちが笑顔で活動している姿がありました。

八幡小では

新型コロナウイルス対策による長期の休業がありました。が、どの学級も落ち着いた雰囲気の中で学習に取り組んでいました。学校開始からわずか2か月弱で、教師と児童の人間関係ができてきており、低学年でしっかりと学習姿勢が身についていました。

また、確かな学力の育成のため、「聴く姿勢」や「伝える姿」に重点をおいて指導されてきました。どの学年でも、発表者は聞き手が見やすい所に動き、聞き手も発

その後、授業を参観し感じたことは、学習課題を自分で解決するために、考える時間が十分に確保されていたことでした。また、自分で考えたことを仲間と交流しながら、学級全体で学び合って課題

等子どもの心からの声が聴けました。
どの学級も、明るい雰囲気の中で、子どもの意見を認め、価値付けていこうとする姿が随所に見られました。



マールリングできれいな模様ができました



先生の話に集中できている1年生



表者を見て聴いていました。人の意見を聴き合い、より意見を高めていく授業が各学級で行われていました。3年生の算数では、学年を4つのクラスに分け、少人数指導が行われていました。子どもに分かりやすく、子どものペースで授業が展開されていました。また、1年生の道徳では、カボチャのツルが道路の方に伸びてゆく様子を見て「そっちはだめ」

教育委員就任にあたり

養基組合教育委員 宮川 敦子

4月より、養基組合教育委員に就任致しました。前年度までは、教員として学校教育に携わってまいりましたが、今年度からは、教育委員の立場で関わらせて頂くことになりました。

私が就任しました4月は、新型コロナウイルスで臨時休校が続いていました。教育委員会では「学校再開に向けての対策」が重要課題で、児童・生徒や先生方を第一に考えた議論が、熱心になされていました。

現在のコロナ禍の様に、学校が難しい情勢に直面した時には、教育委員の責務は、特に大きなものになると感じております。

学校教育の課題は多々ありますが、児童・生徒や先生方のお力に少しでもなれるように努めて参りたいと考えております。

よろしくお願い致します。



4月就任の宮川委員

編集後記

今年度から池田町の各学校はコミュニティースクールになりました。と言っても、今までも各校下に学校評議会があり、それにより地域とつながった学校運営がなされていたので、大きく変わるわけではありません。

ただし、今まで以上に地域とのつながりが深まるよう、学校運営協議会で話し合いを進めていくことになります。

コロナ禍で、地方を見直し移住する動きがあるとも聞きます。コミュニティースクールで、子どもたちの地域への愛着がより深まればと思います。

本たよりについて、お気づきの点があれば、お知らせください。

編集担当：河村安泰・西川 昭

教育委員会の主な活動報告 令和2年4月～8月

日 付	活 動	場 所
4月1日	着任式(校長・教頭)	町公室
4月3日	池田町・養基組合合同教育委員会	中央公民館会議室
4月7日	入学式	各小中学校
4月18日	池田町・養基組合合同教育委員会	中央公民館会議室
4月27日	揖斐郡教育委員会連絡協議会役員会	庁舎協議会室
5月18日	池田町・養基組合合同教育委員会	中央公民館会議室
6月15日	池田町・養基組合合同教育委員会	中央公民館会議室
〃	教育委員会・校長会合同会議	中央公民館会議室
7月6日	学校訪問	池田小
7月10日	〃	温知小
7月15日	〃	池田中
7月20日	池田町・養基組合合同教育委員会	中央公民館会議室
7月21日	学校訪問	宮地小
7月22日	〃	養基小
7月29日	〃	八幡小
8月17日	教育委員会だより編集会議	中央公民館会議室
8月28日	池田町・養基組合合同教育委員会	中央公民館会議室